

有機紅はるかの干しいもスティックのカーボンオフセット

南信州菓子工房株式会社

南信州菓子工房株式会社

所在地： 長野県下伊那郡阿智村春日3291番地1
 代表者： 代表取締役 木下 裕亮
 職員数： 120名
 URL： <https://www.373shinshu.com/>

1 事業の概要

南信州はわが国でも代表的な中山間地域といわれます。この地にしっかりと根を下ろし、気候風土と地勢とに育まれた穡り豊かな信州の果実・野菜など自然素材を原料として、これまでにない新しいお菓子・ドライフルーツを提供します。ここ飯田・下伊那地方に連綿と伝わる「半生菓子」製造の歴史と伝統的な技の数々。それらを培い養い育んできた先達の確かなお菓子作りに対する思想と情熱が、私たちの受け継がれ各種製品に息づいています。

2 環境への取り組み

当社では「規格外の青果でも味は変わらず十分おいしい。捨てるのはもったいない、なんとかしたい」という思いから、規格外の青果を使った数多くの「半生ドライフルーツ」製品を開発しています。また、その技術や取り組みが高く評価され「NAGANOものづくりエクセレンス2020」に認定されました。愛知県立南陽高等学校Nanyo Company部の皆さんが商品開発に協力したお菓子「やわらかドライりんご」は、規格外で行き場がないりんごを使用しており、カーボンオフセットも行う環境に配慮された商品です。

3 J-クレジット活用手法

大きく育ちすぎて規格外となった有機JAS認証のさつまいも・紅はるか（鹿児島産）を使用した商品を開発しました。食べやすいスティックタイプで、しっとり柔らかい「有機紅はるかの干しいもスティック」は、1袋につき1円をクレジット購入費用に充当する寄付型オフセットをしており、地球温暖化の取組みに役立てています。原料を有機栽培するだけでなく、製造過程においても環境への配慮がされています。

4 取組の感想

当社では規格外で行き場がない青果を付加価値を付けて製造・販売するなど環境に配慮した取り組みも重要な課題として取り組んでおります。カーボンオフセットの取り組みはより環境に配慮した取り組みとしてお得意先様にも高い評価をいただき取り扱ひも増え、嬉しく感じております。

5 制度活用による効果

規格外で行き場がない青果を使用することによる食品廃棄の削減や工場排水からメタンガスを抽出し工場のボイラーの熱源の一部として使用し化石燃料の削減を行うなど環境への取り組みを行っております。さらにカーボンオフセットに取り組んだことにより従業員が環境に対する意識付けを行うことができ問題意識が高まりました。

6 活用事例

有機紅はるかの干しいもスティック



J-クレジット活用量 6tCO₂